

令和3年度大阪府立富田林支援学校 第3回学校運営協議会【会議録】

日時 令和4年2月28日(金) 10:00~11:30
出席者 松久 眞美 (桃山学院教育大学人間教育学部 教授)
真田 政捻 (こんごう福祉センターすぎのき寮長兼しいのき寮長)
神崎 尚美 (富田林支援学校PTA会長)
入江 真也 (南河内南障害者就業・生活支援センター長)
成澤 佐知子 (社会福祉法人 四天王寺太子学園施設長)
岡本校長 和田准校長 大巻教頭 榮教頭 土田事務長 増田首席
関田首席 下井首席 竹内首席 (富田林支援学校)

- 次第
- 1 開会のあいさつ
 - 2 協議
 - (1) 中学部3年生、高等部3年生の進路について
 - (2) みんなのアンケート(学校教育自己診断)について
 - (3) 令和3年度 学校経営計画の評価について(小中学部)(高等部)
 - (4) 令和4年度 学校経営計画について(小中学部)(高等部)
 - (5) 意見交換
 - 3 閉会のあいさつ

【協議】

- (1) 中学部3年生、高等部3年生の進路について
 - ・ 中学部について関田首席より、高等部について増田首席より、それぞれ説明。
 - ・ 高等部の未定者8名については、入所施設にて実習中で、ほぼ入所になる見込み。
- (2) みんなのアンケート(学校教育自己診断)について
 - ・ アンケート結果について下井首席より説明。
 - ・ 委員より、「『わからない』や『無効回答』を減らす工夫が必要。質問の表現を精査したほうがよいものもあるのではないか。」との助言があった。
- (3) 令和3年度 学校経営計画の評価について(小中学部)(高等部)
 - ・ 委員より、「新型コロナウイルス感染症のため登校できない生徒もいたが、そうした情報の共有を学校と通学バスとの間で行ってほしい。」という要望が出された。
 - ・ 委員より、「児童生徒指導・支援について、学部が進むにつれて物足りなさを感じている保護者は多いがその時の指導を否定しているのではなく、『もっと充実させてほしい』という気持ちの表れかもしれない。」との指摘を受けた。
 - ・ 校長より、「教員アンケートの回答で『無回答』が散見されるが、教員が回答できないという状況は改善していくべきで、要因を分析し、対策を講じていきたい。」とあった。
- (4) 令和4年度 学校経営計画(案)について(小中学部)(高等部)

- ・校長より、「教育と福祉の連携」という項目が無くなっているが、「福祉との連携」は本校では非常に重要な要素であり、強みであると認識している。引き続き密な連携をお願いしたい。」との説明があった。
- ・委員より、「主体的に生きていくということが社会的に強く求められている。」という旨の指摘を受けた。

(5) 意見交換

- ・校長、准校長より、令和4年度学校経営計画の中期目標が諮られ、承認された。
- ・今後の大阪府教育庁との意見交換の結果、中期目標等が変更される場合もあることも併せて了承された。